

第 343 回 企業会計基準委員会議事概要

I. 日 時 平成 28 年 8 月 30 日（火） 13 時～16 時 30 分

II. 場 所 財務会計基準機構 会議室

III. 議 題

（審議事項）

- （1）委員会運営について（非公開）
- （2）のれんに関するリサーチ・ペーパー
- （3）財務業績と測定の連携に関する ASAF 会議提出ペーパー
- （4）IFRS 財団公開草案「体制とその有効性についての評議員会のレビュー：IFRS 財団定款の修正案」へのコメント対応
- （5）収益認識に関する包括的な会計基準の検討
- （6）リスク分担型企業年金に関する会計処理の検討

IV. 議事概要

（審議事項）

- （1）委員会運営について（非公開）

川西常勤委員より、委員会運営について説明がなされ、審議が行われた。

- （2）のれんに関するリサーチ・ペーパー

小賀坂副委員長及び川西常勤委員より、国際会計基準審議会（IASB）の依頼を受け、当委員会事務局が欧州財務報告諮問グループ（EFRAG）スタッフと協力して行ったのれん及び減損に関する定量的な調査をまとめたリサーチ・ペーパーについて公表したい旨及びその内容について説明がなされ、審議が行われた。

- （3）財務業績と測定の連携に関する ASAF 会議提出ペーパー

小賀坂副委員長及び川西常勤委員より、2016 年 9 月開催の ASAF 会議に提出する純損益と測定の連携に関するペーパー「財務業績と測定の連携」について、前回の企業会計基準委員会における意見を踏まえて修正した個所の説明がなされ、審議が行われた。審議の結果、字句等の修正は委員長に一任することを前提に、本ペーパーを ASAF 会議に提出することが了承された。

- （4）IFRS 財団公開草案「体制とその有効性についての評議員会のレビュー：IFRS 財団定款の修正案」へのコメント対応

川西常勤委員より、IFRS 財団が 2016 年 6 月に公表した公開草案「体制とその有効性についての評議員会のレビュー：IFRS 財団定款の修正案」へのコメント対応について説明がなされ、審議が行われた。

- （5）収益認識に関する包括的な会計基準の検討

小賀坂副委員長及び川西ディレクターより、3 つの個別論点について今後の進め方を検討する上でのモデルケースとして、会計基準の様式や課題及び対応案の検討について説明がなされ、第 69 回収益認識専門委員会（平成 28 年 8 月 22 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が

行われた。

(6) リスク分担型企業年金に関する会計処理の検討

小賀坂副委員長及び藤澤専門研究員より、平成 28 年 6 月 2 日に公表した実務対応報告公開草案第 47 号「リスク分担型企業年金の会計処理等に関する実務上の取扱い（案）」等に寄せられたコメントへの対応について説明がなされ、第 82 回退職給付専門委員会（平成 28 年 8 月 29 日開催）における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

以 上